

3. 活動内容

(1) 長距離歩行 【第 37 回 TBW (豊川ビッグウォーク)】

① 期日 平成 29 年 1 月 21 日 (土)

② 目的

ア 自己の体力・精神力の限界に挑戦することで、最高学年になる自覚をもつとともに、今までの自分の生き方を振り返り、自分の夢や目標を実現しようとする強い意志を養う。

イ 仲間と励まし合い、協力し合いながら歩行したり、保護者や地域の方と関わり合いをもったりすることで、仲間・保護者・地域の方の存在の大きさに気づくとともに、感謝の気持ちを育てる。

ウ 「母なる豊川」のさまざまな姿を見ることで、自然に対する畏敬の念を感じ、自然に親しむとともに、郷土である豊橋を愛する心を育てる。

③ 参加生徒

学年	生徒数	参加者数	不参加者数	不参加の理由
第 2 学年	204	201	3	(体調不良) (部活動大会参加)

④ 目的地 (コース)

0km	5.0km	7.1km	8.6km	10.6km	13.4km
中部中学校→豊川分流堰→当古橋→三上橋→賀茂橋→金沢橋→					
(折り返し)→(25km) 中部中学校					

⑤ 目的達成への具体的方法 (生徒への指導内容)

事前指導	<p>ア TBW の意義や目的を把握させる。</p> <p>イ 実行委員を中心に、サブテーマや看板を生徒自らが作りあげるようにする。</p> <p>ウ スタンプ用紙を作成し、目的意識をもたせるようにする。</p> <p>エ 保健指導に留意する。</p> <p>オ 安全対策として、緊急時の対応についての指導を徹底する。</p> <p>カ TBW 通信や学年通信を通して保護者の理解を得る。</p>
現地指導	<p>ア 先頭に 1 名、中間に 1 名、最後尾に 2 名以上の職員を配置し、適切な速さでの歩行を促す。</p> <p>イ 複数の巡回車両で、多くの箇所の状況を掌握し、緊急時に迅速な対応がとれるようにする。</p> <p>ウ 危険箇所に教員または PTA が立ち、生徒の活動の安全確保をする。</p> <p>エ 班行動を遵守させることで、助け合って歩行できるようにする。</p> <p>オ 各チェックポイントにて、生徒の健康観察を行う。</p>
事後	<p>ア 健康調査を行う。</p> <p>イ 活動の反省と班別の振り返りを行う。</p>

⑥ 日程

月 日	時 間	指導観察事項（※安全上の留意点）
1月21日 (土)	6:30	職員集合 ※通学路に立ち、生徒の安全な登校に留意する。
	6:45	生徒集合完了 ※健康観察を入念に行う。
	6:50	出発式 ※注意事項や危険箇所の再確認をする。
	7:00	出発
	(以下ペース配分表のとおり)	※先頭に1名、中間に1名、最後尾に2名以上の職員を配置し、安全確認をしつつ適切な速さでの歩行を促す。 ※班ごとの進捗に基づき、チェックポイントで人員の把握、健康状態の確認を行う。 ※学校に本部、春田教諭の巡回車を移動本部とし、常時連絡をとり合って、生徒の進捗を把握する。また、事故や災害などの発生時の適切な措置に留意する。 ※PTAによる立哨により、地域の目のある行事とする。 ※複数の巡回車両で、多くの箇所の状況を掌握し、緊急時に迅速な対応がとれるようにする。
13:30	最後尾生徒到着予定 ※最後尾に複数の教員を配置して、遅れている生徒の歩行を促しつつ、安全の確保をする。	
14:00	閉会式 ※早く到着した生徒は、ストーブを置いた教室で待機する。	

ペース配分表

	速い	おそい
	時速5km	時速4km
中部中出発	7:00	7:00
下条小(CP1)	8:14	8:33
三上橋(CP2)	8:42	9:08
賀茂橋(食事)	9:28	10:05
三上橋(CP3)	10:25	11:09
下条小(CP4)	11:01	11:54
中部中到着	12:18	13:30

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）